

## 目 次

### 口 絵

発刊のことば

凡 例

総論 那珂町の原始・古代の特色

第一章 自然環境

第一節 那珂町の地理的位置

三五

第二節 地形と地質

三六

一 地 形

三四

二 地 質

四四

三 化 石

四五

第三節 気 候

五六

目 次

一 那珂町の気候 .....

全

二 気象の特性 .....

10

三 那珂町の天氣俚言 .....

110

第四節 植物と動物 .....

125

一 概 説 .....

126

二 植 物 .....

128

三 動 物 .....

127

四 天然記念物 .....

130

五 県の自然観察施設 .....

131

第二章 那珂台地のあけぼの .....

147

第一節 原始・古代の舞台 .....

147

第二節 額田大宮遺跡と細石刃文化 .....

157

第三節 那珂町の遺跡 .....

155

- 1 岸桂寺遺跡 ..... [壹] 5 森戸遺跡 ..... [壹]

[壹]

- 2 伊達遺跡 ..... [壹] 6 富士山遺跡 ..... [壹]

[壹]

- 3 新地遺跡 ..... [壹] 7 北坪遺跡 ..... [壹]

[壹]

- 4 額田大宮遺跡 ..... [壹]

[壹]

### 第三章 久慈川、那珂川流域の縄文文化

一七五

#### 第一節 縄文時代土器の展開

一 土器の起源論争

一七五

二 草創期・早期

一七五

三 縄文前期

一七八

四 縄文中期

一八一

五 縄文後期

一八三

六 縄文晩期

一八五

#### 第二節 縄文時代の住居と集落

一八六

#### 第三節 日常生活の諸相

一九一

一 家族総出の労働

一九一

二 変化に富む日常生活

一九二

#### 第四節 呪術と禁忌

一九三

#### 第五節 那珂町の遺跡

一九四

一 遺跡の分布

一九五

二 遺跡の立地

一九六

1	外宿遺跡	三九
2	籠内遺跡	三〇
3・4	六人堂遺跡	一五
5	白鳥遺跡	一五
6	沢頭A遺跡	一五
7	沢頭B遺跡	一五
8	矢場遺跡	一五
9	貯山遺跡	一五
10	坂下遺跡	一五
11	柄目遺跡	一五
12	中田遺跡	一五
13	横宿遺跡	一五
14	森戸遺跡	一五
15	西塙遺跡	一五
16	額田大宮遺跡	一五
17	伊達遺跡	一五
18	永井遺跡	一五
19	畑中遺跡	一五
20	天神小屋遺跡	一五
21	富士山遺跡	一五
22	東の前遺跡	二四
23	石井戸遺跡	一五
24	山王原遺跡	一五
25	台坪遺跡	一五
26	松原遺跡	一五
27	門部遺跡	一五
28	北坪遺跡	一五
29	台遺跡	一五
30	谷津向遺跡	一五
31	京塚遺跡	一〇一
32	バッケ遺跡	一〇一
33	天神山遺跡	一〇一
34	中台・津田遺跡	一〇一
35	中台遺跡	一〇一
36	中台東遺跡	一一一
37・38	東木倉遺跡	一一一
39	西木倉遺跡	一一一
40	清水原遺跡	一七
41	下新地遺跡	一八
42	仲坪遺跡	一九

目次

台久保遺跡	43	八幡遺跡	48
棒遺跡	44	下坪遺跡	49
小屋の内遺跡	45	イカチ遺跡	50
根本遺跡	46	高森遺跡	51
福ヶ平遺跡	47		
第一節 海後遺跡と初期弥生文化	三九		
第二節 土器の変遷	三一〇		
第三節 集落と人口	三一〇		
第四節 十王台土器圏の形成とその性格	三一七		
第五節 弥生時代の技術	三四七		
第六節 水稲農耕の軌跡	三四四		
第七節 那珂町の遺跡	三四九		
1 海後遺跡A地点	三五〇	5 伊達遺跡	三〇一
2 海後遺跡B地点	三五六	6 領田大宮遺跡	三〇五
3 永井遺跡	三〇〇	7 西塙遺跡	三〇六
4 新地後遺跡	三四一	8 森戸遺跡	三四六

9	烟中遺跡	四五	18	立花遺跡	三一
10	富士山遺跡	四七	19	鹿島遺跡	三一
11	岡瀬沢遺跡	四九	20	新堀遺跡	三一
12	東の前遺跡	四九	21	福ヶ平遺跡	三一
13	南酒出塙遺跡	四九	22	京塚遺跡	三一
14	石井戸遺跡	三二	23	バッケ遺跡	三一
15	山王原遺跡	四四	24	中台東遺跡	三一
16	松原遺跡	四五	25	東木倉遺跡	三一
17	門部遺跡	四五			

## 第五章 古墳時代の那珂町

### 第一節 弥生時代から古墳時代へ

- 一 土師器の登場
- 二 土師器の展開

### 第二節 古墳文化の展開と巨大古墳の登場

- 一 初期古墳文化の成立
- 二 那珂町古墳文化の特色

### 第三節 家父長層の成長と民衆の生活

- 一 生産技術の発展

## 二 生活と文化 ······

## 三 農民生活の諸相 ······

四六八

## 第四節 國造制の成立と古墳時代の終焉 ······

五一四

## 一 國造制成立の前夜 ······

五二八

## 二 國造制の成立と古墳文化 ······

五三三

## 第五節 那珂町の古墳・横穴墓群 ······

五七

1	海後古墳群	五三	14	北酒出横穴墓群	五四
2	本米崎古墳群	五六	15	おはぐろ塚古墳群	五五
3	向山古墳群	五七	16	鈴照塚古墳	五五
4	新地古墳群	五七	17	西組古墳	五七
5	伊達古墳群	五八	18	鹿島古墳群	五七
6	京塚古墳	五八	19	白河内古墳群	五七
7	愛宕山古墳群	五九	20	リュウガイ古墳群	五八
8	畠中古墳群	五九	21	権現山横穴墓群	五九
9	笹野古墳群	五九	22	白河内横穴墓群	五九
10	天神小屋古墳群	五九	23	西木倉古墳群	五九
11	天神小屋横穴墓群	五九	24	鳥獸センター内横穴墓群	五九
12	新宿古墳群	五九		戸古墳群	五九
13	ひょうたん塚古墳群	五九			

## 第六節 那珂町の遺跡

1	海後仲田遺跡	一五二	20	新洞遺跡	一六〇
2	海後内遺跡	一五三	21	沢頭遺跡	一五二
3	古門場遺跡	一五三	22	白鳥谷津遺跡	一五二
4	久保前遺跡	一五三	23	藏本遺跡	一五二
5	籠内遺跡	一五三	24	石井戸遺跡	一五二
6	永井遺跡	一五四	25	山王原遺跡	一五二
7	岸桂寺遺跡	一五四	26	台坪遺跡	一五三
8	伊達遺跡	一五四	27	松原遺跡	一五三
9	仙翁内遺跡	一五四	28	門部遺跡	一五三
10	額田大宮遺跡	一五五	29	小屋場遺跡	一五三
11	額田西塙遺跡	一五五	30	立花遺跡	一五三
12	杉本後遺跡	一五六	31	谷津向遺跡	一五三
13	森戸遺跡	一五六	32	榎戸遺跡	一五〇
14	畠中遺跡	一五六	33	鹿島中丸遺跡	一五〇
15	東の前遺跡	一五六	34	戸崎井戸遺跡	一五〇
16	笠野遺跡	一五六	35	戸崎木戸遺跡	一五〇
17	富士山遺跡	一五六	36	京塚遺跡	一五〇
18	塚下遺跡	一五六	37	バッケ遺跡	一五〇
19	坂下遺跡	一五六	38	津田遺跡	一五〇

中台東遺跡	39	小屋の内遺跡	49
中台下宿遺跡	40	国神遺跡	50
稻荷前遺跡	41	福ヶ平遺跡	51
西木倉前原遺跡	42	八幡遺跡	52
西木倉塙遺跡	43	内屋敷遺跡	53
豊喰遺跡	44	下江戸遺跡	54
清水原遺跡	45	高森遺跡	55
棒遺跡	46	柄目遺跡	56
林業試験場周辺遺跡	47	中田遺跡	57
富士遺跡	48		
第六章 奈良・平安時代の那珂町			
第一節 律令制の成立と那珂町			
第二節 『常陸國風土記』・『万葉集』と那珂町			
第三節 蝦夷征討と農民の負担			
第四節 『和名抄』にみる那珂町の郷			
第五節 遺跡・遺物からみた生活と文化			
一 住居と集落			
1 さかねまな生業			

### 三 文字の使用

#### 四 那珂町の遺跡

1 中台遺跡	莫	14	13 下江戸遺跡	莫
2 清水原遺跡	莫	15	15 八幡遺跡	莫
3 西木倉前原遺跡	莫	16	16 小屋場遺跡	莫
4 中台下宿遺跡	莫	17	17 横戸遺跡	莫
5 林業試験場内遺跡	莫	18	18 片庭遺跡	莫
6 富士遺跡	莫	19	19 柄目遺跡	莫
7 東木倉遺跡	莫	20	20 中田遺跡	莫
8 小屋の内遺跡	莫	21	21 筒野遺跡	莫
9 国神遺跡	莫	22	22 富士山遺跡	莫
10 福ヶ平遺跡	莫	23	23 木崎内遺跡	莫
11 桦遺跡	莫	24	24 石井戸遺跡	莫
12 高森遺跡	莫			

七五  
七九

### 表 目 次

#### 図版目次

あとがき

七一  
七二